智福寺、八坂神社(毛呂山町)





右側は鎌倉時代後期 応長元年 1311年の板碑

鎌倉時代中期 弘安三年(1280)の銘がある板碑

板碑は、江戸末期に廃寺となった近くの常楽寺境内にあったもので、 一時所在が不明になっていたが、山林に埋められていることが判明し、 昭和四十三年(1968)に発掘された。その後、保存の為 智福寺境内に 移されたという。



